

## 津波を想定、自主防災訓練



3月18日、神川中自治会では津波に対する自主防災訓練を行いました。県の想定では、桜島地震による津波は14分後に2メートルの高さで到達としている為、14分以内の避難を目標に訓練を行いました。参加予定者の112名全員が時間内に徒歩・乗用車などで避難できましたが、徳永哲郎自治会長は、「状況によっては車両での避難が困難な場合もあるので、今後も訓練を続けていきたい」と話しました。

## ふれあい広場

3月6日、中央公民館で大隅肝属地区消防組合南部消防署主催による幼年消防ふれあい広場が開催されました。錦江町からは法輪保育園・田代幼稚園の消防クラブが参加し、行進間の披露をしました。

その後、交流を含めた綱引きやはしご車体験搭乗などが行われ、歓声を上げていました。



ロボットの動きに歓声を上げる田代小の子供達

## 九州大会優勝のロボットに大歓声

3月7日、田代小学校にて鹿児島工業高等専門学校メカトロニクス部の生徒の皆さんが学校の紹介とロボットの面白さを伝えに來られ、3年生の福田浩一郎部長がクイズを交えながら、ロボットの説明を行いました。メカトロニクス部は毎年ロボット選手権で上位成績を取っており、今年度は九州大会優勝・準優勝、全国大会8位の成績を取っています。子供達はロボットの動かし方体験では物を運ぶロボットやボールを飛ばすロボットに興味津々で、ロボットの動きに大きな歓声を上げていました。田代小学校2年三反田蓮くんは、すごく楽しい学校だと思った。ロボットを作りたいと話しました。

## 第30回 少林寺流空手道錬心館 少年少女がごしま空手道大会団体優勝



3月20日、鹿児島県総合体育センター体育館にて、鹿児島県空手道連盟が主催の大会で大根占・野里支部の混成チームが団体優勝しました。団体優勝メンバーの木原自治会荒武純佳さんは、「これまで空手を6年間してきたが、一番うれしい日になった。」と話しました。

## 大隅の魅力を発信！

3月6日、錦江町役場にて、おおすみ農山漁村ツーリズム研修会が開催されました。かごしま探検の会の東川隆太郎さん講演の後、パネルディスカッションが行われ、塩屋自治会の松元辰朗もパネラーとして加わり、「錦江町の自然や資源を活かしながら、農家民泊やインターン事業を進め、元気な地域を目指していきたい」と話されました。

